

岐阜市立白山小学校で防災講座を行いました

令和8年5月30日（土）、岐阜市立白山小学校で6年生17名に防災講座を行いました。講座後には親子引き渡し訓練が行われ、避難経路や避難場所を実際に確認するそうです。

講座では、この地域に被害をもたらした伊勢湾台風や今年で発生から50年の節目を迎える9.12豪雨災害などについて学習しました。また、堤防決壊実験やペットボトルで雲・竜巻をつくる実験、体重計を活用した水圧疑似実験などを行い、堤防が決壊する仕組みや水圧によるドアの重さなどについて理解を深めました。

児童からは「これまで雨だからと油断していたけど、身近な場所がどのくらい浸水するかを知ったり実験の結果から油断してはいけないと思ったので、収穫のあった講座でした。」との感想がありました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、講座の様子は岐阜放送に取材頂きました。



水圧疑似実験

